

## 除排雪作業等の状況について（3月14日 AM9 時現在）

## 1. 各区の気象状況・・・累計降雪量・積雪深 資料1（3月14日 AM9 時現在）

- ・ 2月24日以降はまとまった降雪がなく、気温の上昇に伴い融雪が進んでいる状況。
- ・ 累計降雪量は、全区において5年平均の1.1～1.3倍となっている。
- ・ 積雪深は、全区において5年平均の1.4～2.8倍となっており、中央・北・白石・厚別・豊平区は2倍以上を観測している。

## 2. 2月21～23日の大雪に伴う緊急対応

## (1) 除排雪の実施状況（3月14日 AM9 時現在）

- ・ 主要な幹線道路及びバス路線等について、幅員確保に向けた拡幅除雪や運搬排雪の緊急対応を3月2日までに完了している。その他の幹線道路について作業を実施中。
- ・ 生活道路の整正作業を集中的に実施するとともに、融雪水処理の対応を適宜行う。

## (2) パートナーシップ排雪の実施状況

パートナーシップ排雪は、全ての申請団体の排雪をできるだけ早く終わるよう、通常の7割程度の作業、いわゆる「パートナーシップ排雪の実証実験」に近い作業を実施し、地域支払額を3割減額する。現在、3月末の完了を目指し実施している。

<PS 排雪 実施状況(3/14 AM9 時現在)>

( ) 内は前週 3/7 現在の値

	対 象※	実施済み		備考
延長	2,508 k m (2,522)	1,645km (1,255)	約 66% (50)	
団体数	1,274 団体 (1,282)	863 団体 (493)	約 68% (51)	実施中含む

※対象延長及び団体数の減はキャンセルによるもの

## 3. 応援体制の確保

今冬の大雪への対応や今後の備えとして、応援体制の構築を図るべく災害防止協会会員企業に対し作業の応援を要請し、3月14日現在、35社から応援の意向が示されている。

応援要請区との調整により早い企業は2月9日から作業(交差点排雪など)を開始しており、引き続き、応援要請区と企業の調整を行っている。

## 4. 雪堆積場の搬入状況（3月14日 AM9 時現在）

( ) 内は前週 3/7 現在の値

	過去5年平均 (H26～H30)	R3年度	比率 (R3/平)
一般搬入量 (千m <sup>3</sup> )	7,135 (6,888)	11,172 (10,805)	157% (157)
公共搬入量 (千m <sup>3</sup> )	10,112 (10,005)	12,026 (10,390)	119% (104)
計 (千m <sup>3</sup> )	17,247 (16,893)	23,198 (21,195)	135% (125)

- ・ 一般利用堆積場開設状況（開設中（一時閉鎖含む）：10か所、完全閉鎖：22か所）
- ・ 3月1日から一般利用堆積場2箇所（有明第3地区・石狩新港中央地区）を新規開設。

## 5. 他機関からの支援

- 北海道開発局 : 管理雪堆積場のうち市との共同利用箇所を1か所追加（計4箇所）  
3月14日以降ダンプトラック8台の追加提供があり、計26台が稼働中  
河川敷地の雪堆積場について搬入量の拡張を6か所で実施
- 北海道 : 市専用雪堆積場の新規設置1か所、搬入量の拡張を6か所で実施
- NEXCO 東日本 : 3月8日以降ダンプトラック10台提供